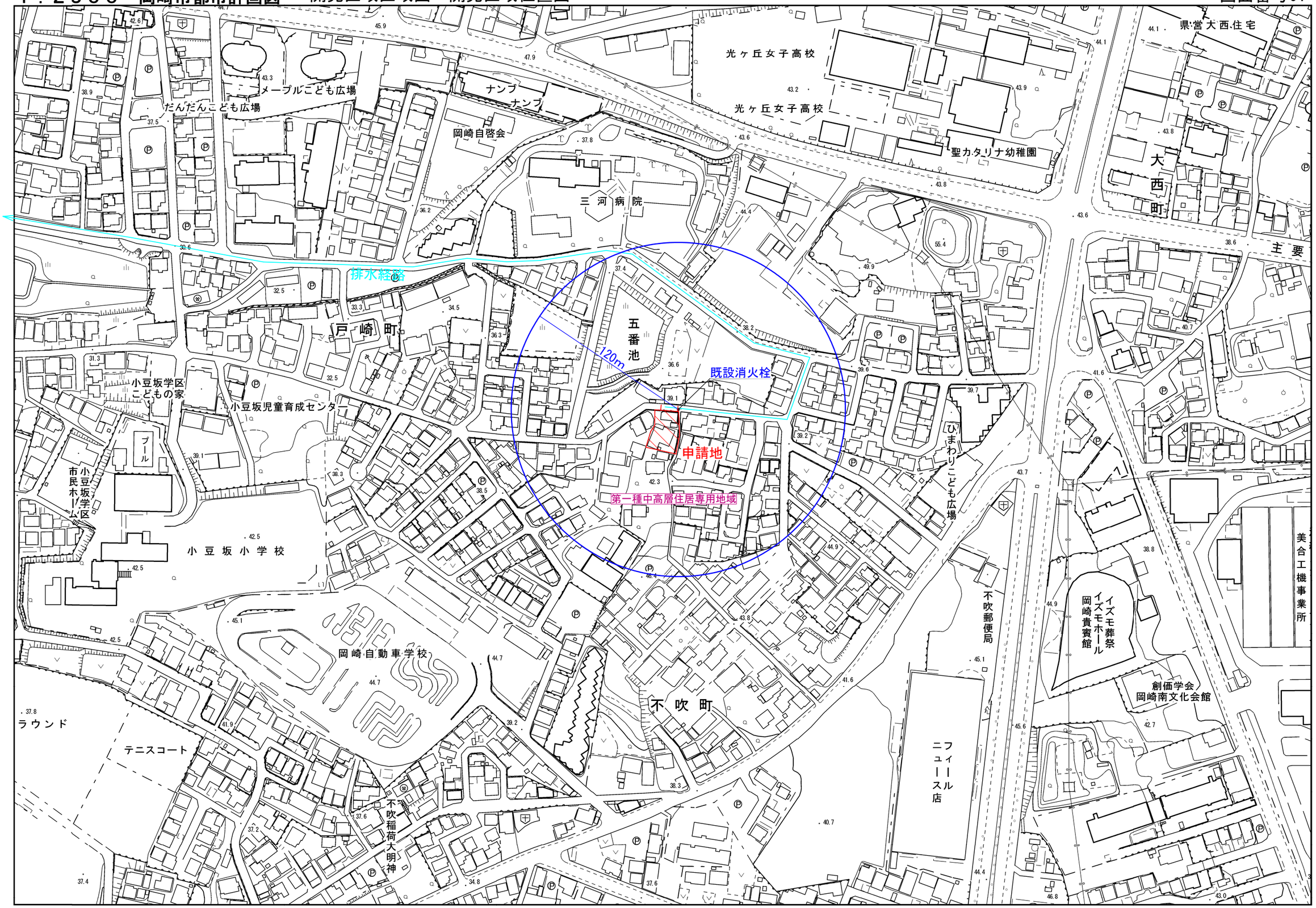
１：２５００　岡崎市都市計画図　開発区域区域図　開発区域位置図

図面番号01



岡崎市

・地形図データ　平成３０年修正　平成２８年１２月撮影空中写真
　　平成２９年８月現地調査
・都市計画データ　令和　２年１２月　７日現在

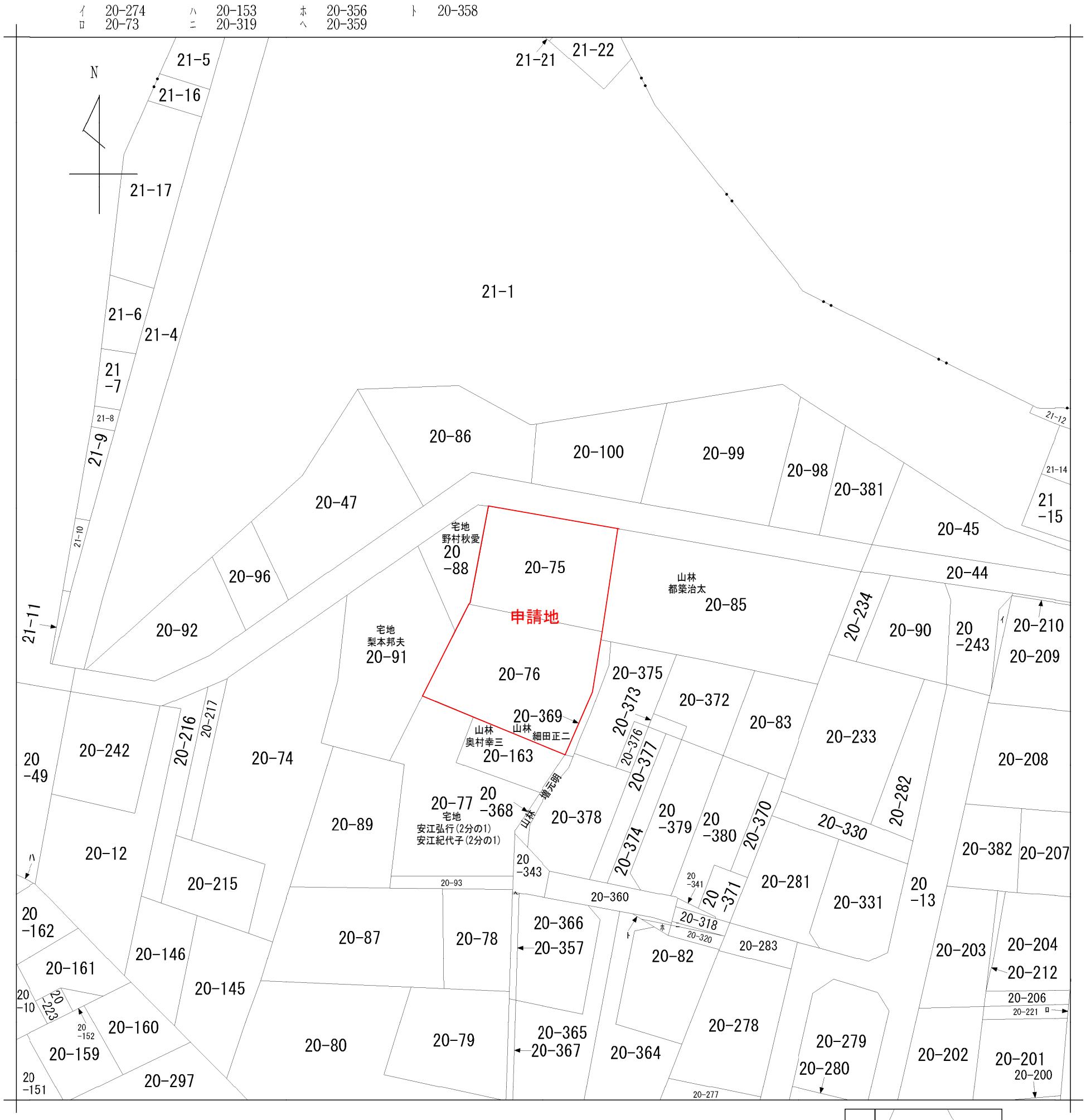
「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである。
（助言番号）平29部公第48号」

池渕測量設計事務所
行政書士　池渕寛太

1 / 2,500

0　200 m

表示年月日：２０２４／０８／０９



地番区域見出	戸崎町字藤狭

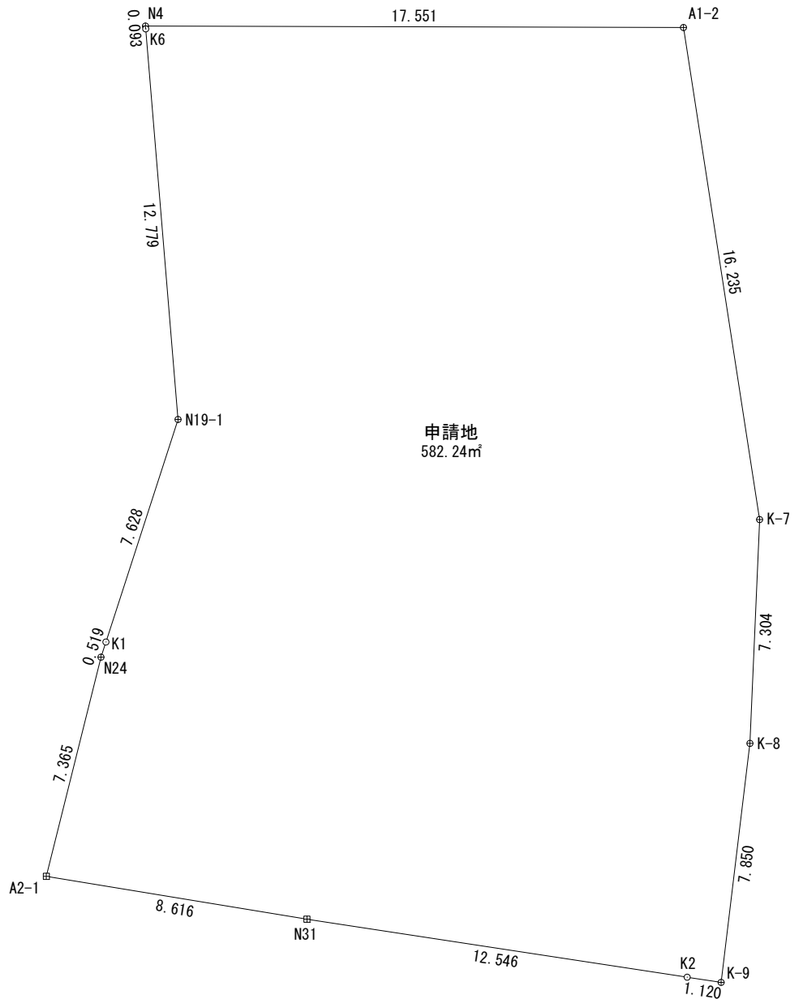
請求部分	所　在	岡崎市戸崎町字藤狭					地　番	20番75	
出力縮尺	1/600	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図に準ずる図面	種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日				備付年月日(原図)			補記事項		

令和 6年 8月 9日
登記情報提供サービスより取得

(1/1)

池渕測量設計事務所
行政書士 池渕寛太

図面名称		公　図	
縮尺	1／600	図面番号	02



求積表

地　番	申請地確認用			
NO	Xn	Yn	Xn・(Yn+1−Yn−1)	距 離
A1−2	−118723.872	969.799	2157806.373600	17.551
N4	−118721.925	952.356	2071103.981625	0.093
K6	−118722.018	952.354	39415.709976	12.779
N19−1	−118734.793	952.024	410228.709815	7.628
K1	−118741.752	948.899	396359.968176	0.519
N24	−118742.226	948.686	327491.059308	7.365
A2−1	−118749.138	946.141	−683520.038328	8.616
N31	−118751.447	954.442	−2425617.056422	12.546
K2	−118754.670	966.567	−1568511.681360	1.120
K−9	−118754.958	967.650	−339757.934838	7.850
K−8	−118747.312	969.428	−342111.005872	7.304
K−7	−118740.091	970.531	−44052.573761	16.235
		合　計	−1164.488081	
		合　計　面　積	582.2440405	
		地　積	582.24　㎡	

地　番	面　積
申請地確認用	582.2440405　㎡

図面作成者	申請地		図面番号
愛知県岡崎市竜美旭町12番地11 池渕測量設計事務所　池渕寛太	岡崎市戸崎町字藤狭20番75、20番76　造成工事		03
	作成年月日 令和　6 年　8 月 18 日	図面名称 敷地の求積図・求積表	縮尺 1/200

求積表

地　番	1			
NO	Xn	Yn	Xn・(Yn+1−Yn−1)	距 離
K1	−118741.752	948.899	1198460.502936	0.519
N24	−118742.226	948.686	327491.059308	7.365
A2−1	−118749.138	946.141	−683520.038328	8.616
N31	−118751.447	954.442	−2425617.056422	12.546
K2	−118754.670	966.567	−1651164.931680	7.855
K3	−118747.019	968.346	127296.804368	2.953
K4	−118746.247	965.495	1136045.345049	6.957
K5	−118744.428	958.779	1970682.527088	10.235
		合　計	−325.787681	
		合　計　面　積	162.8938405	
		地　積	162.89　㎡	

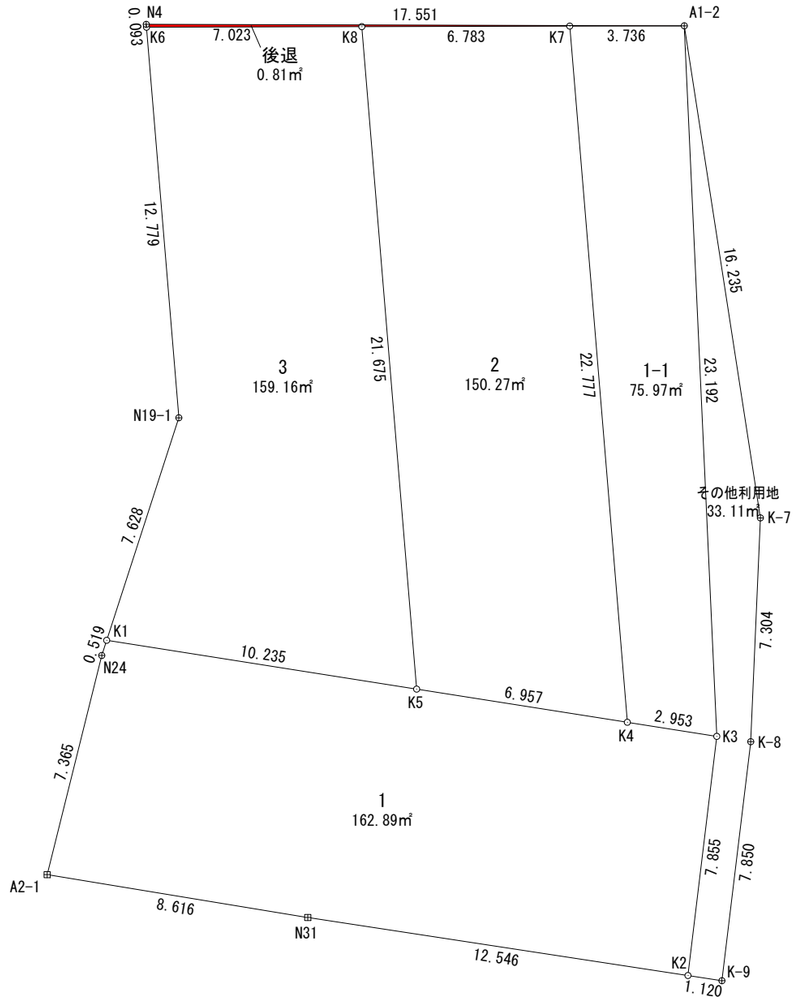
地　番	1−1			
NO	Xn	Yn	Xn・(Yn+1−Yn−1)	距 離
K7	−118723.477	966.083	510985.845008	22.777
K4	−118746.247	965.495	−268722.756961	2.953
K3	−118747.019	968.346	−511087.169776	23.192
A1−2	−118723.872	969.799	268672.122336	3.736
		合　計	−151.959393	
		合　計　面　積	75.9796965	
		地　積	75.97　㎡	

地　番	2			
NO	Xn	Yn	Xn・(Yn+1−Yn−1)	距 離
K8	−118722.760	959.338	867151.039040	21.675
K5	−118744.428	958.779	−731109.443196	6.957
K4	−118746.247	965.495	−867322.588088	22.777
K7	−118723.477	966.083	730980.447889	6.783
		合　計	−300.544355	
		合　計　面　積	150.2721775	
		地　積	150.27　㎡	

地　番	3			
NO	Xn	Yn	Xn・(Yn+1−Yn−1)	距 離
K6	−118722.018	952.354	868332.839652	12.779
N19−1	−118734.793	952.024	410228.709815	7.628
K1	−118741.752	948.899	−802100.534760	10.235
K5	−118744.428	958.779	−1239573.083892	21.675
K8	−118722.760	959.338	762793.733000	7.023
		合　計	−318.336185	
		合　計　面　積	159.1680925	
		地　積	159.16　㎡	

地　番	後退			
NO	Xn	Yn	Xn・(Yn+1−Yn−1)	距 離
N4	−118721.925	952.356	2071103.981625	0.093
K6	−118722.018	952.354	−828917.129676	7.023
K8	−118722.760	959.338	−1629944.772040	6.783
K7	−118723.477	966.083	−1241966.292897	3.736
A1−2	−118723.872	969.799	1629722.590944	17.551
		合　計	−1.622044	
		合　計　面　積	0.8110220	
		地　積	0.81　㎡	

地　番	その他利用地			
NO	Xn	Yn	Xn・(Yn+1−Yn−1)	距 離
A1−2	−118723.872	969.799	259411.660320	23.192
K3	−118747.019	968.346	383790.365408	7.855
K2	−118754.670	966.567	82653.250320	1.120
K−9	−118754.958	967.650	−339757.934838	7.850
K−8	−118747.312	969.428	−342111.005872	7.304
K−7	−118740.091	970.531	−44052.573761	16.235
		合　計	−66.238423	
		合　計　面　積	33.1192115	
		地　積	33.11　㎡	

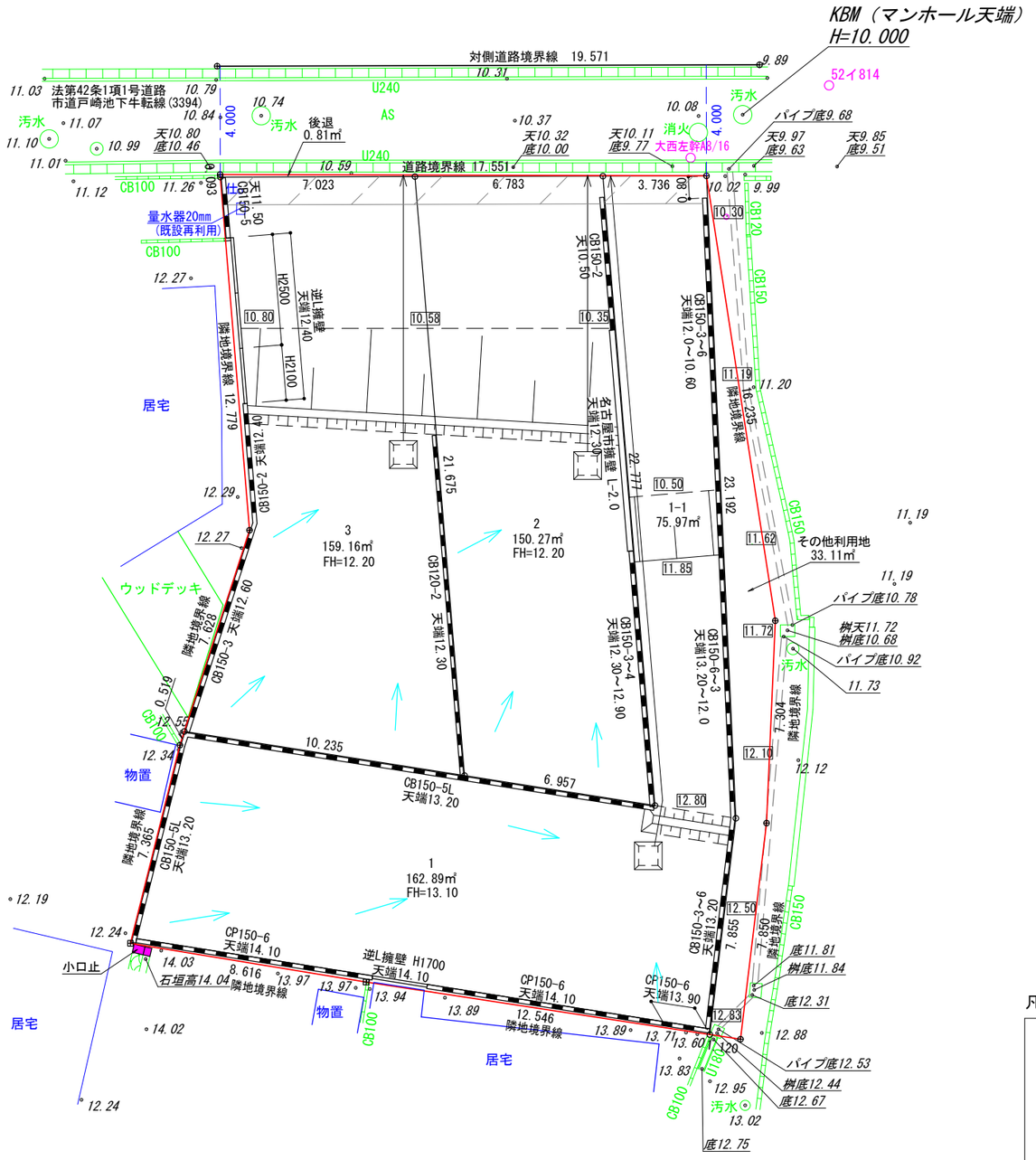


地　番	面　積
1	162.8938405　㎡
1−1	75.9796965　㎡
2	150.2721775　㎡
3	159.1680925　㎡
後退	0.8110220　㎡
その他利用地	33.1192115　㎡

総合計面積	582.2440405　㎡

図面作成者	申請地		図面番号
愛知県岡崎市竜美旭町12番地11 池渕測量設計事務所　池渕寛太	岡崎市戸崎町字藤狭20番75、20番76　造成工事		04
	作成年月日 令和　6 年　8 月 18 日	図面名称 公共施設の新旧対照図	縮尺 1/200

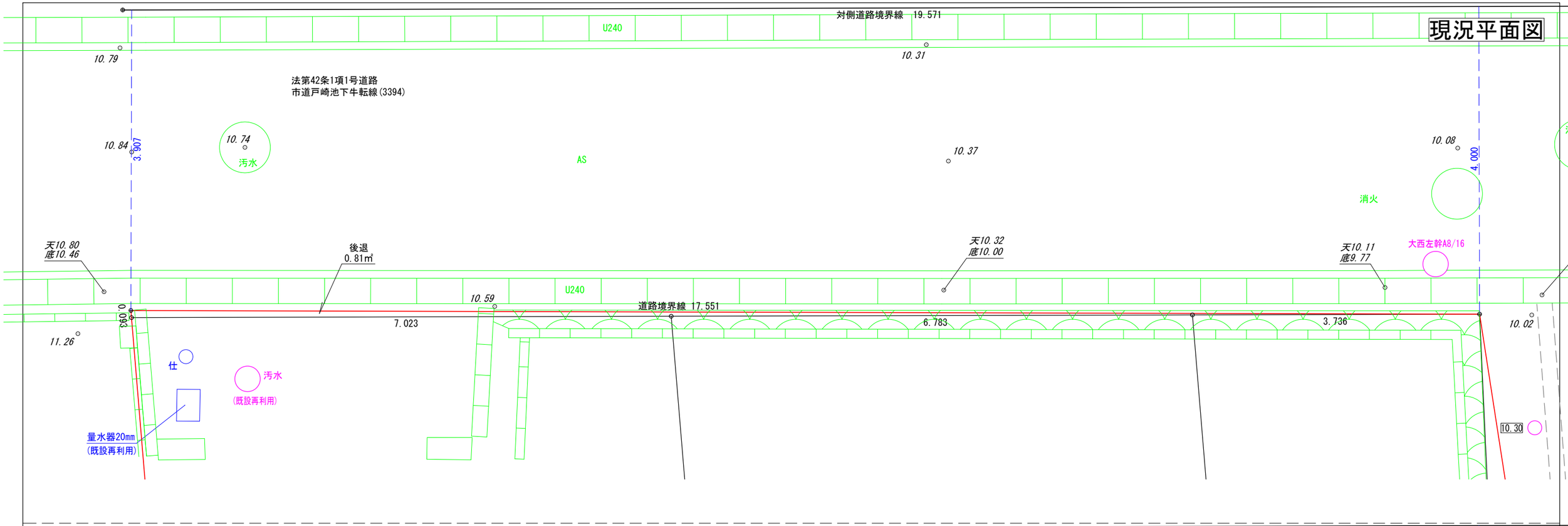
図面作成者	申請地		図面番号
愛知県岡崎市竜美旭町12番地11 池渕測量設計事務所　池渕寛太	岡崎市戸崎町字藤狭20番75、20番76　造成工事		05
	作成年月日 令和　6 年 10 月 5 日	図面名称 現況平面図	縮尺 1/200

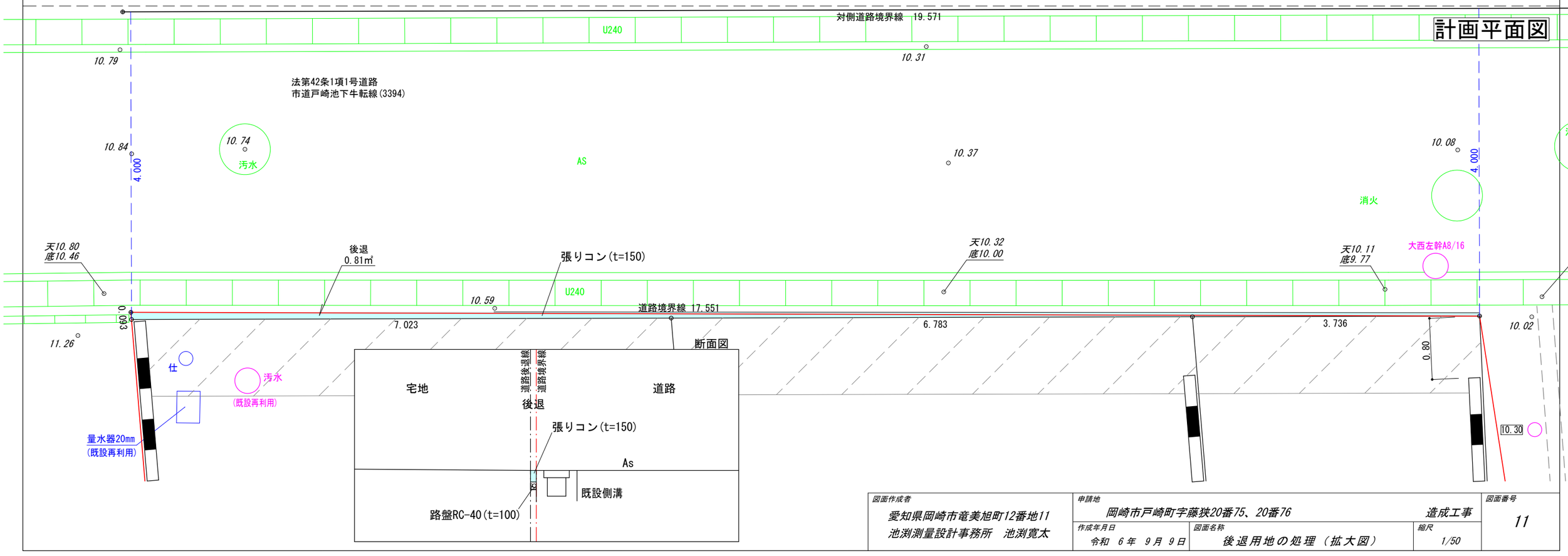


凡 例

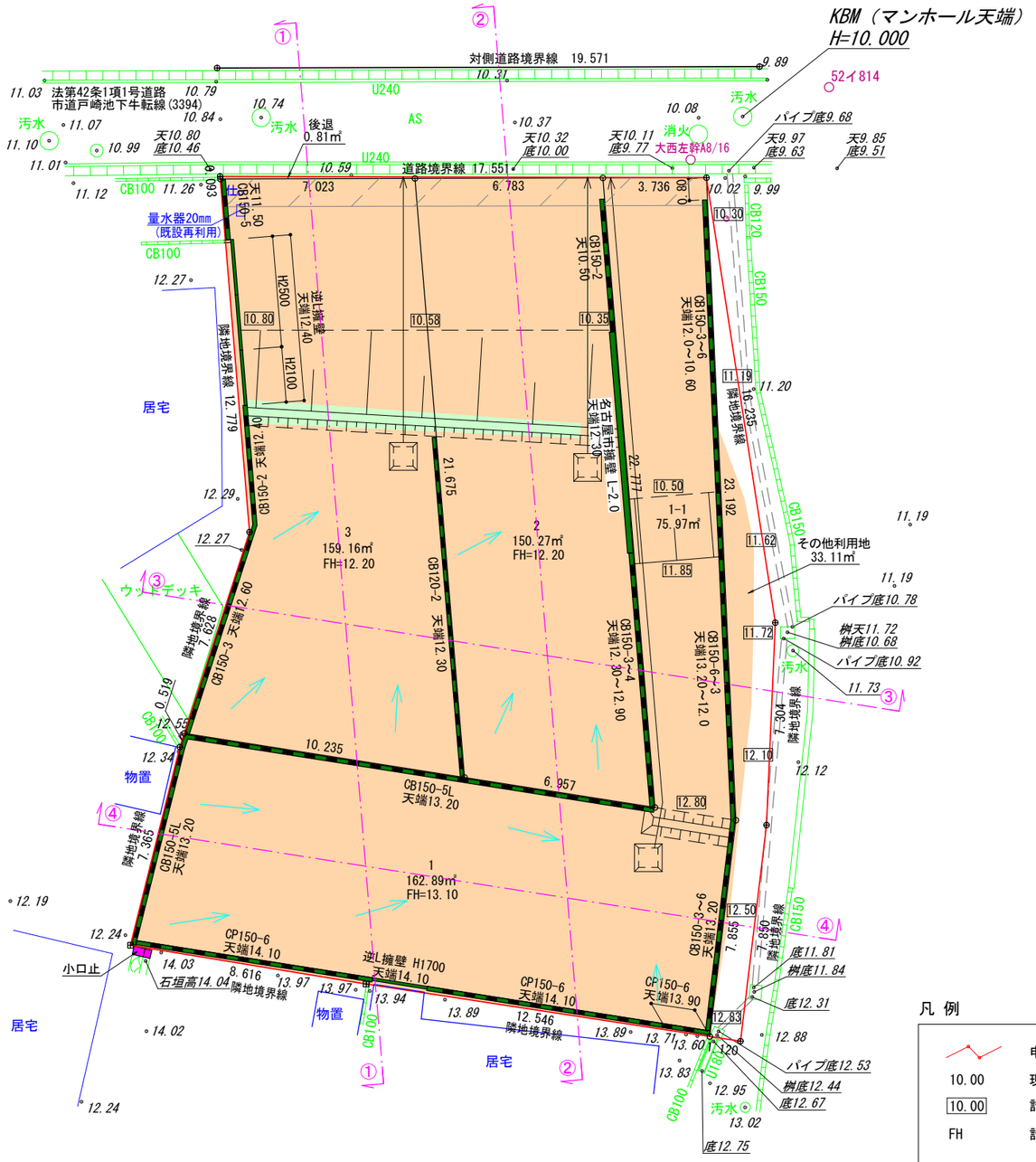
	申請地		砂石敷き
10.00	現況地盤高		小堤工(30度)
10.00	計画地盤高		
FH	計画地盤高		素掘泥溜（フレキ管φ100）側溝に放流

図面作成者	申請地		図面番号
愛知県岡崎市竜美旭町12番地11 池渕測量設計事務所　池渕寛太	岡崎市戸崎町字藤狭20番75、20番76　造成工事		06
	作成年月日 令和　6 年　8 月 18 日	図面名称 土地利用計画図	縮尺 1/200





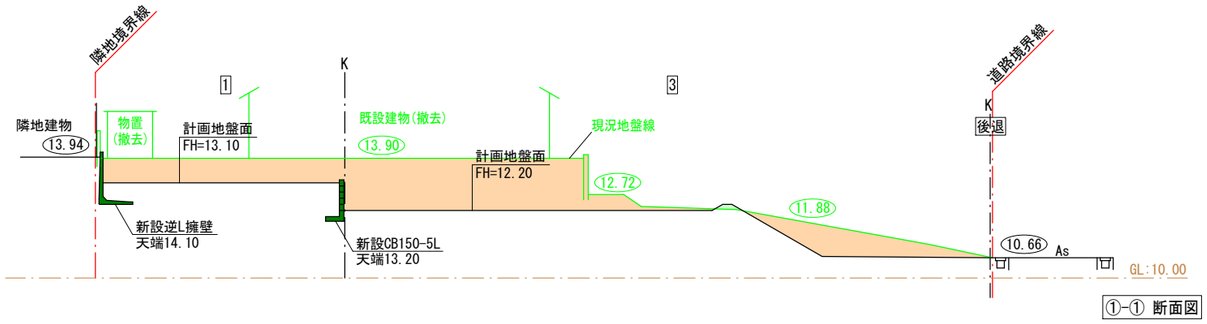
図面作成者	申請地		図面番号
愛知県岡崎市竜美旭町12番地11 池渕測量設計事務所　池渕寛太	岡崎市戸崎町字藤狭20番75、20番76　造成工事		11
	作成年月日 令和　6 年　9 月　9 日	図面名称 後退用地の処理（拡大図）	縮尺 1/50



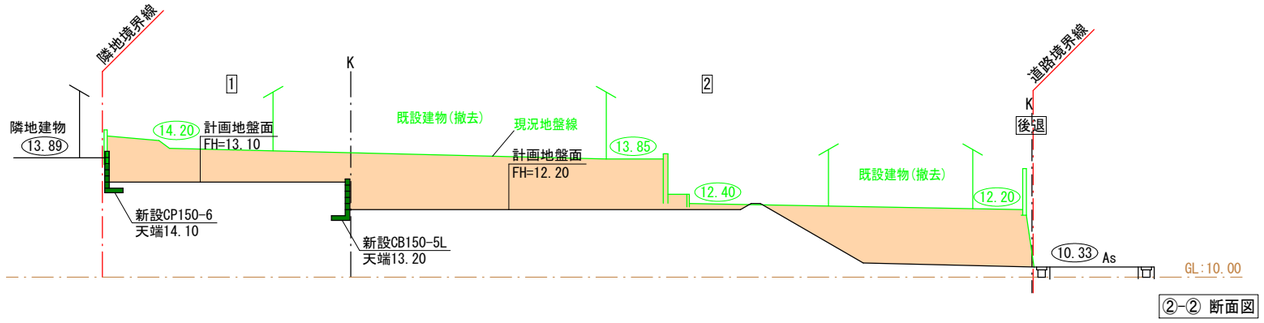
凡 例

	申請地		砂石敷き		盛土
10.00	現況地盤高		小堤工(30度)		切土
10.00	計画地盤高		素掘泥溜（フレキ管φ100）側溝に放流		~~義務擁壁~~
FH	計画地盤高				任意土留

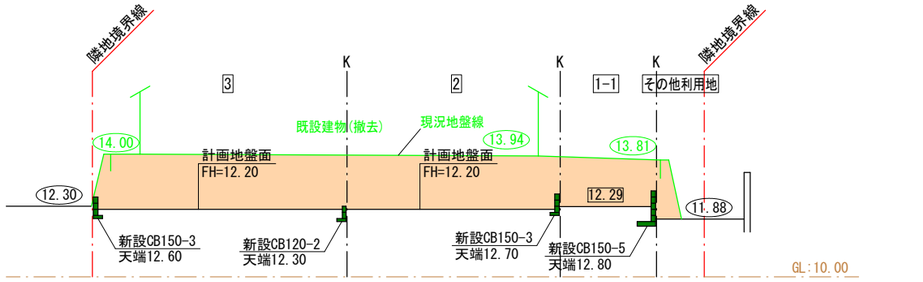
図面作成者	申請地		図面番号
愛知県岡崎市竜美旭町12番地11 池渕測量設計事務所　池渕寛太	岡崎市戸崎町字藤狭20番75、20番76　造成工事		07
	作成年月日 令和　6 年　8 月 18 日	図面名称 造成計画平面図	縮尺 1/200



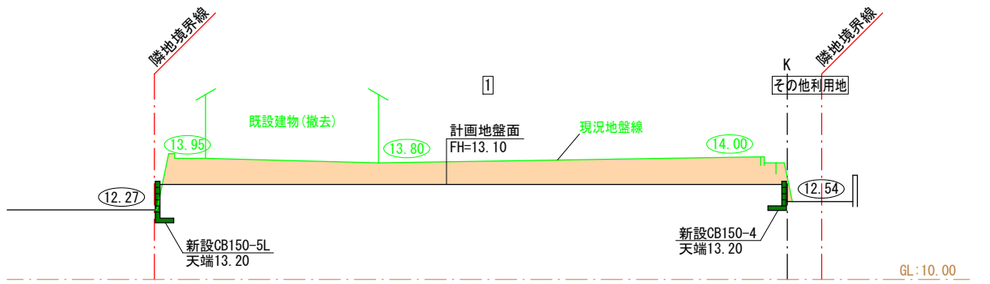
①-① 断面図



②-② 断面図



③-③ 断面図

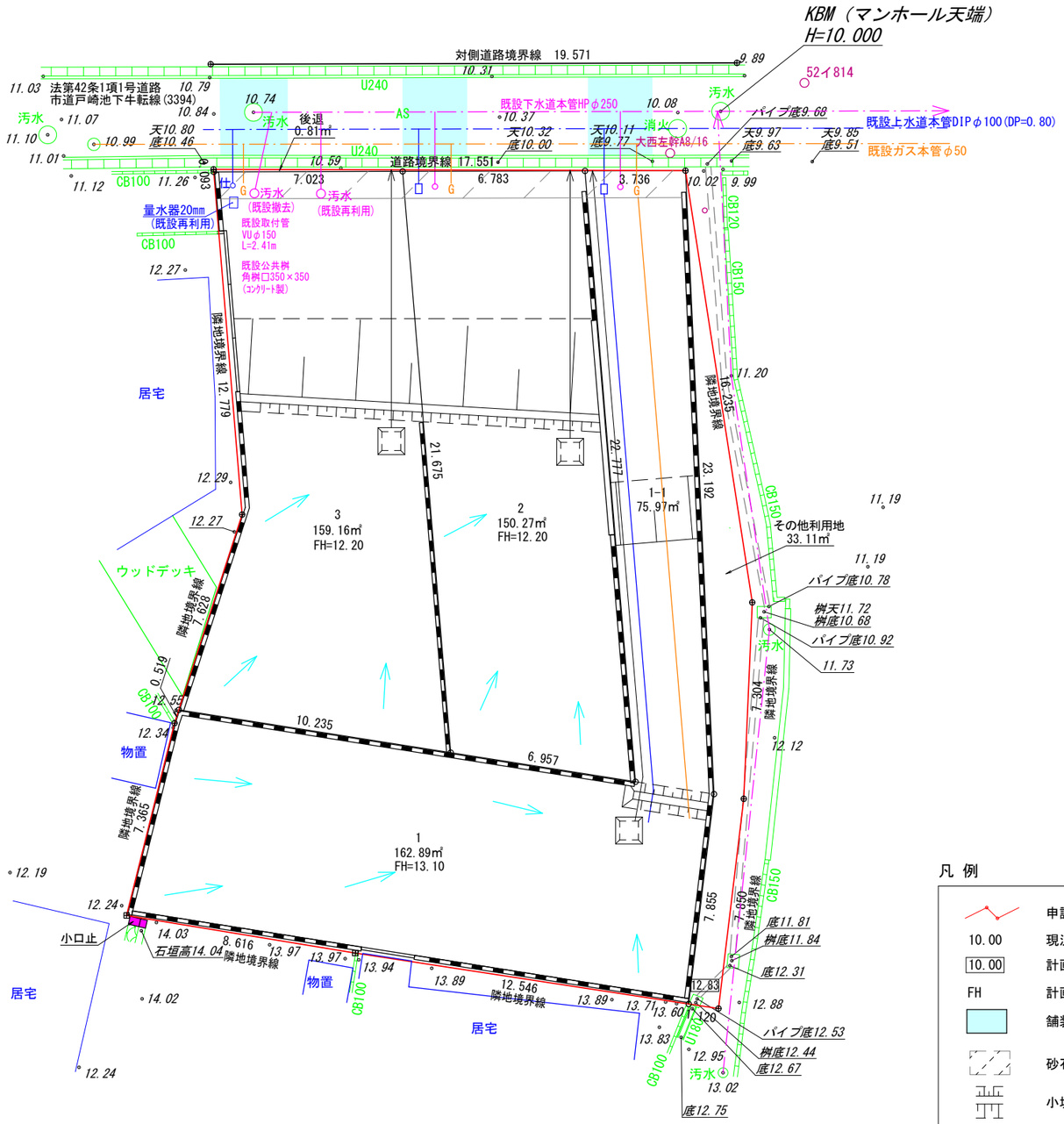


④-④ 断面図

凡 例

- 盛土
- 切土
- 任意土留
- (10.00) ：現況地盤高
- [10.00] ：計画地盤高

図面作成者	申請地		図面番号
愛知県岡崎市竜美旭町12番地11 池渕測量設計事務所　池渕寛太	岡崎市戸崎町字藤狭20番75、20番76　造成工事		08
	作成年月日 令和　6 年　8 月 18 日	図面名称 造成断面図	縮尺 1/200



公共桝・取付管情報一覧表

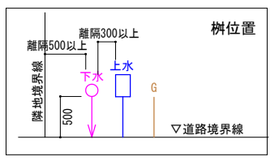
	新設公共桝	取付管 (管径・管種・勾配・延長)	土被り	下流人孔からの距離
1区画	φ20×H80(A型)	φ100VU 1.0/100 2.70	0.90	3.61m
2区画	φ20×H80(A型)	φ100VU 1.0/100 2.67	0.99	10.51m
3区画	既設再利用	既設再利用		14.58m

宅内下水引込管VUφ100 占用距離	
1区画	2.20m
2区画	2.17m

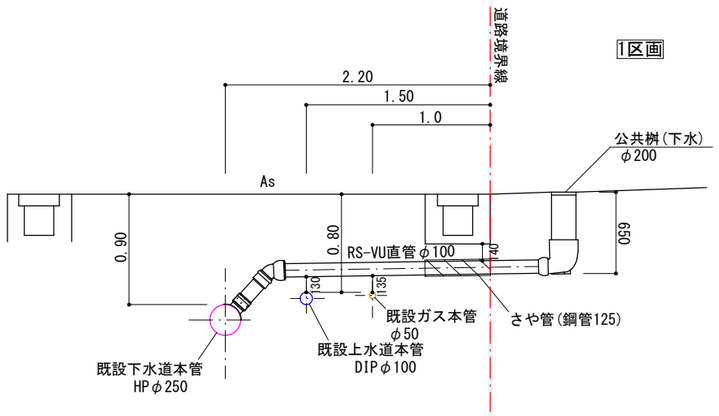
凡 例

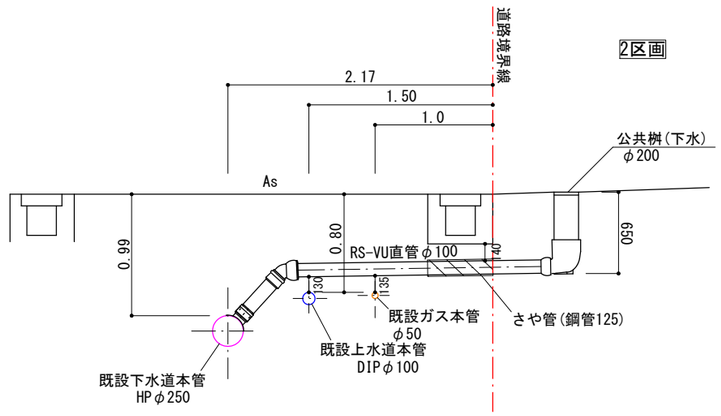
※舗装復旧は道路・上下水・ガス工事で同調施工します

- 申請地
- 10.00 現況地盤高
- 10.00 計画地盤高
- FH 計画地盤高
- 舗装復旧範囲
- 砂石敷き
- 小堤工(30度)
- 素掘泥溜（フレキ管φ100）側溝に放流
- M20 水道メーター(鋳鉄蓋)及び止水栓（引込管PEφ20）
- 下水公共桝φ200（取付管VUφ100）取付管勾配1.0%以上
- G ガス引込管

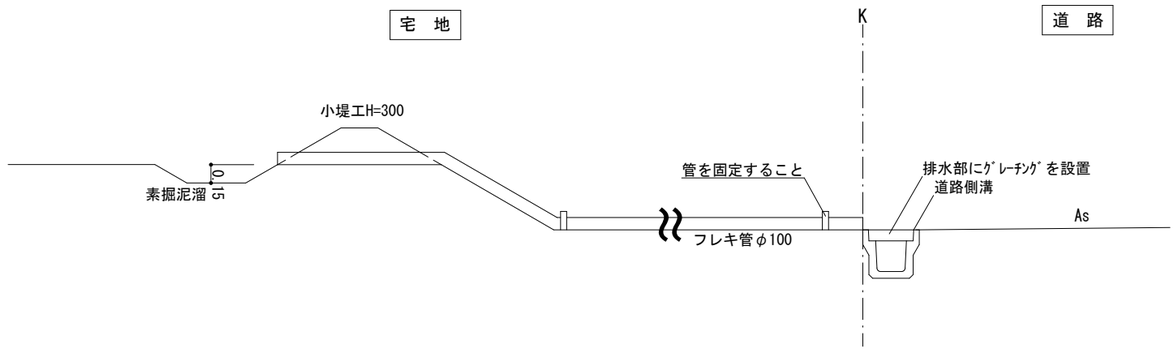


図面作成者	申請地		図面番号
愛知県岡崎市竜美旭町12番地11 池渕測量設計事務所 池渕寛太	岡崎市戸崎町字藤狭20番75、20番76 造成工事		09
	作成年月日 令和 6 年 9 月 17 日	図面名称 給排水施設計画平面図	縮尺 1/200





図面作成者	申請地		図面番号
愛知県岡崎市竜美旭町12番地11 池渕測量設計事務所　池渕寛太	岡崎市戸崎町字藤狭20番75、20番76　造成工事		10
	作成年月日 令和　6 年　9 月17 日	図面名称 下水横断図　　縮尺 1/50	

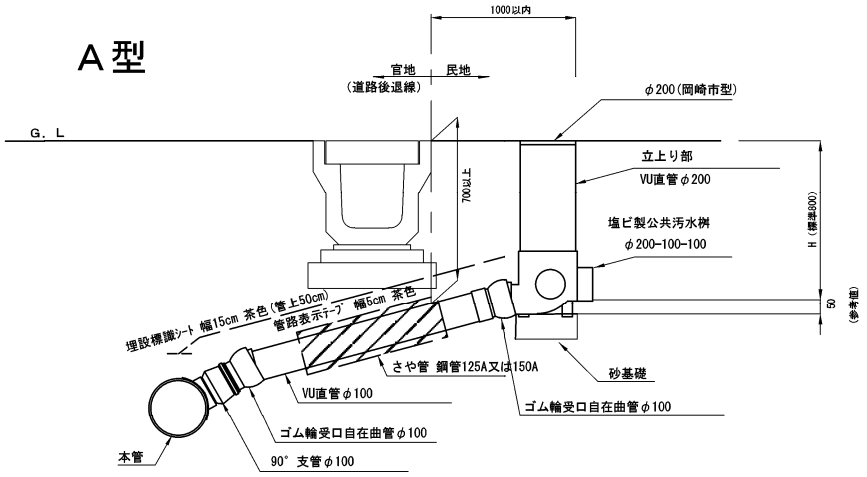


排水施設構造図　S=1:50

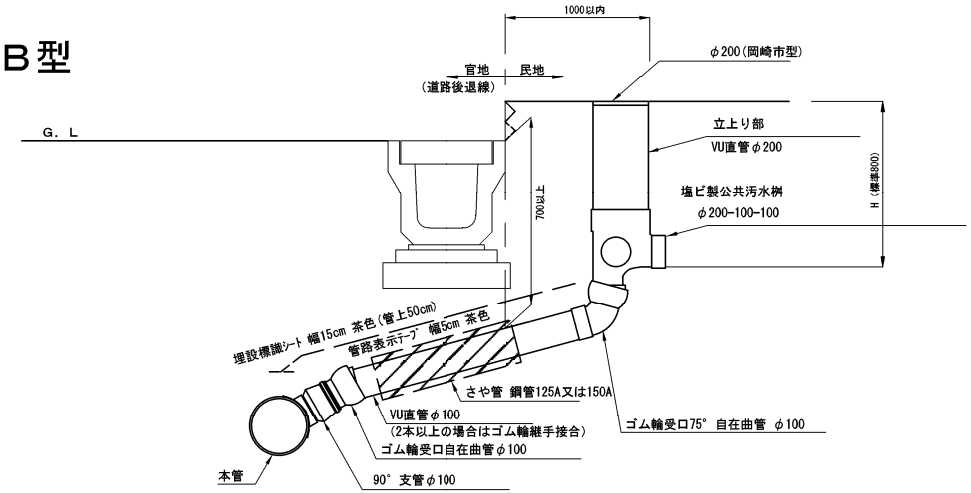
図面作成者	申請地			図面番号
愛知県岡崎市竜美旭町12番地11 池渕測量設計事務所　池渕寛太	岡崎市戸崎町字藤狭20番75、20番76　造成工事			11
	作成年月日 令和　6 年　9 月17 日	図面名称 排水施設構造図	縮尺 1/50	

【分流汚水区域】

A型

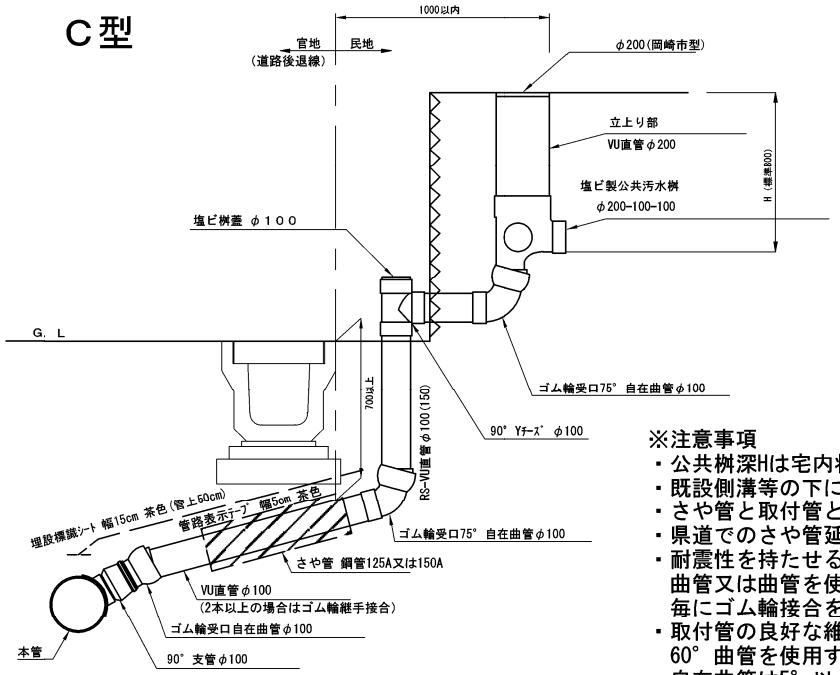


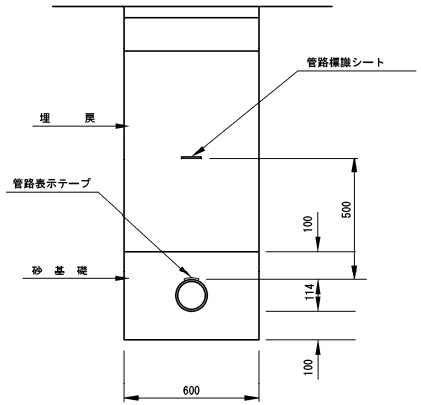
B型



取付管標準断面

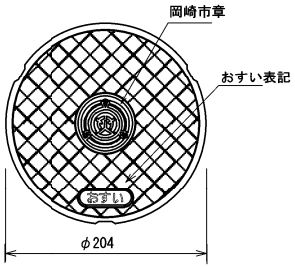
C型





φ200公共桝蓋（岡崎市型） φ300公共桝蓋（岡崎市型）

硬質塩ビ製蓋（t=2）



※必須事項
- 蓋中央の市章
- 「おすい」文字表記

鋳鉄製防護ハット蓋（t=14）

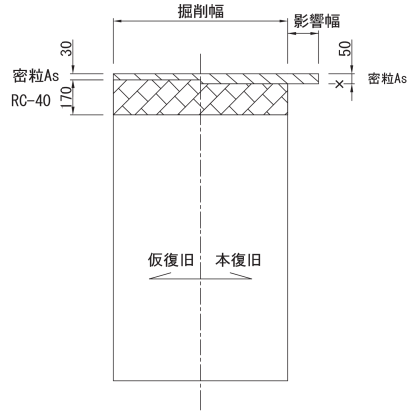
※必須事項
- 蓋中央の市章
- 「おすい」文字表記

※注意事項
- 公共桝深Hは宅内状況に応じた深さを選定すること。
- 既設側溝等の下に取付管を布設する場合は、たぬき堀りを行わず、さや管を設置すること。
- さや管と取付管との隙間には砂等を詰めること。
- 県道でのさや管延長は側溝両端から250mmの余裕長を持たせる。
- 耐震性を持たせるため、支管口及び公共桝の接続はゴム輪受口自在曲管又は曲管を使用すること。直管部が4mを超える場合は、4mを超える毎にゴム輪接合を1箇所設けること。
- 取付管の良好な維持管理のため、曲管は45° 以下の自在曲管又は60° 曲管を使用すること。
- 自在曲管は5° 以上鋭角側への曲げて使用とし、曲げ無し及び逆折れは排水の滞留が生じるため不可とする。
- 自在曲管の振れ角に余裕を持つこと。
- B型、C型の公共桝接続部は75° 以下の自在曲管を使用すること。

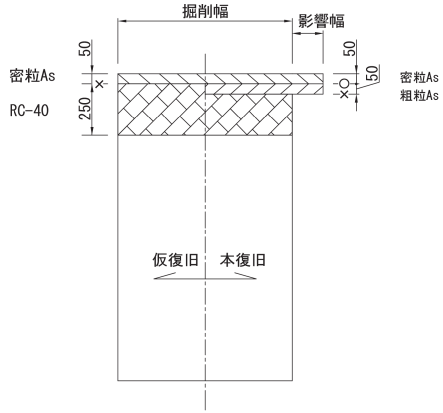
図 名	φ200 公共桝設置標準図 取付管径：分流汚水区域Φ100		
分 類	K	図 番	201-1
改訂年月日	令和 5 年 4 月 1 日		

市道舗装復旧図

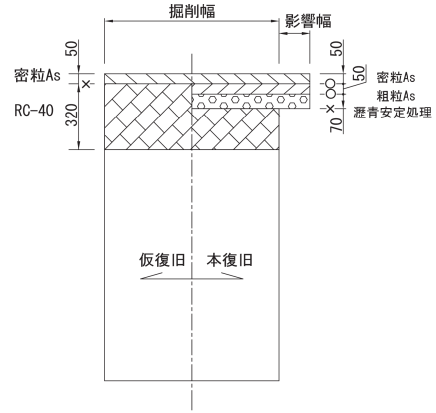
市道　A



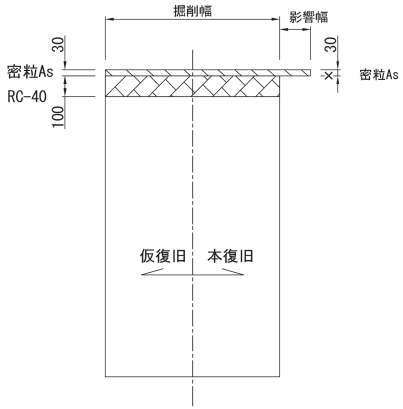
市道　B



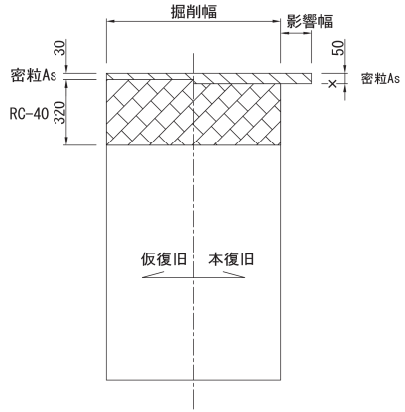
市道　C



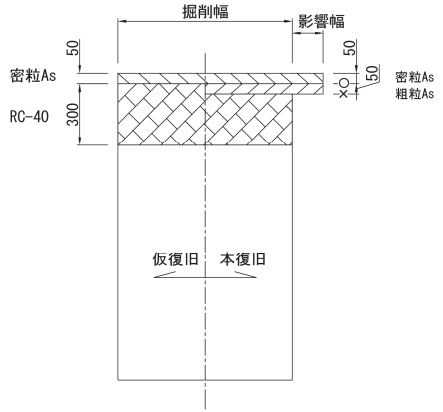
市道　歩道



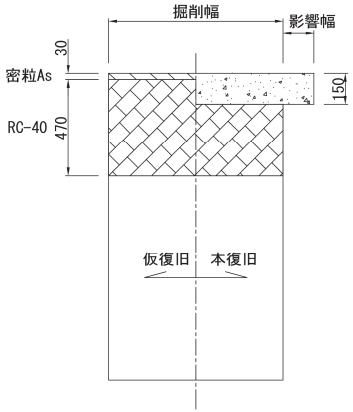
歩道乗入　As小型



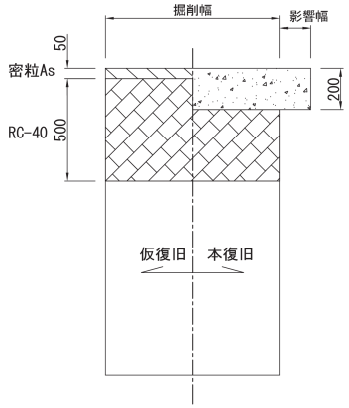
歩道乗入　As普通



歩道乗入　Co小型



歩道乗入　Co普通



凡　例

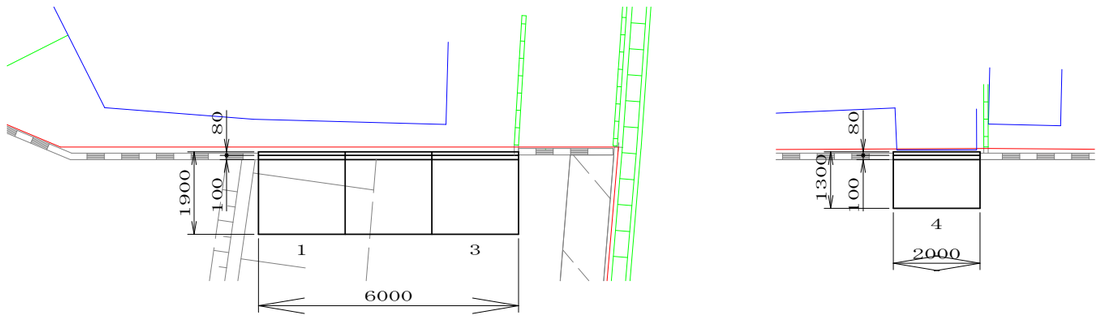
○　タックコート

×　プライムコート

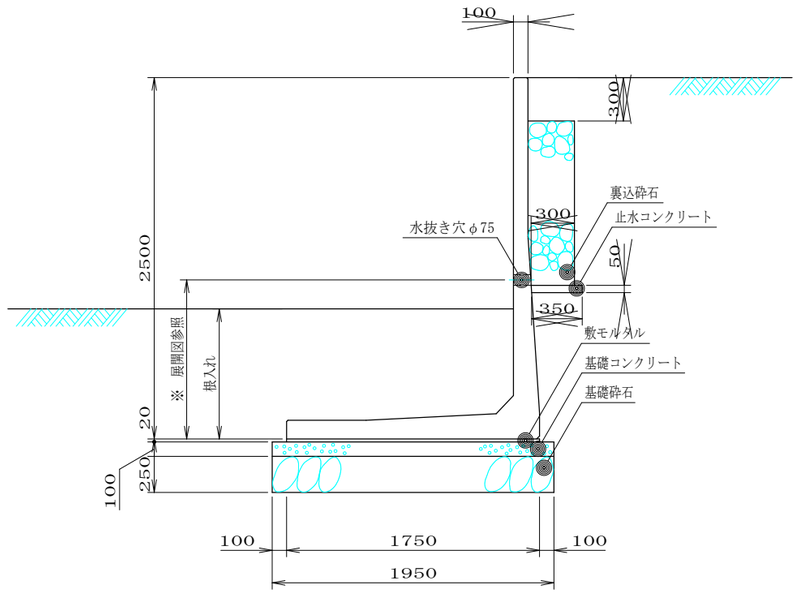
図　名	舗装復旧工詳細図・市道		
分　類	H	図　番	402
改訂年月日	平成　22　年　4　月　1　日		

L型擁壁工

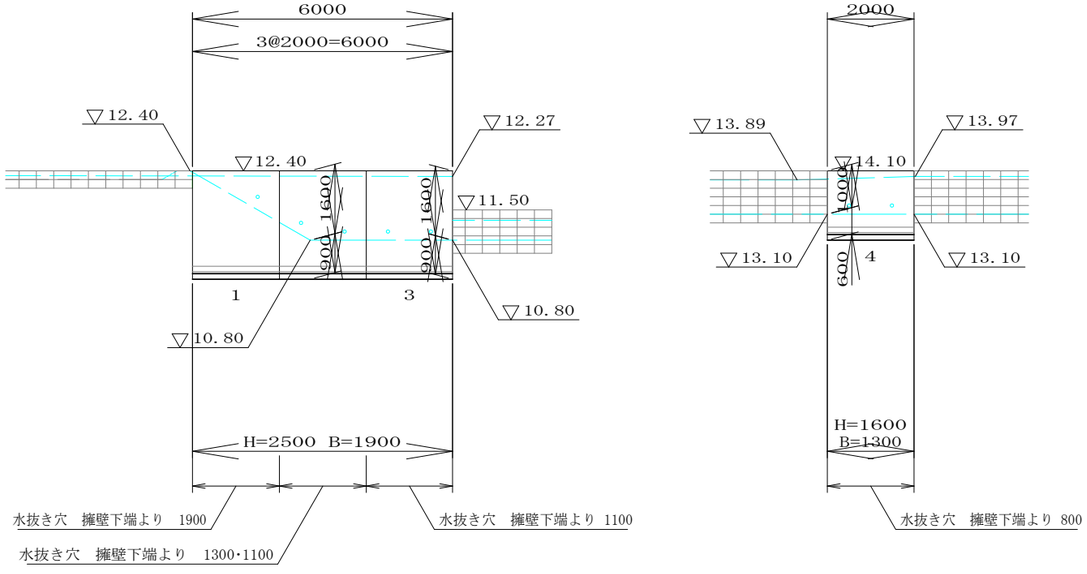
平面図 S=1/100



標準断面図 S=1/40



展開図 S=1/100



寸法表

H	B	b1	h1	h2	必要地耐力(常時) kN/m²
1600	1300	1500	200	50	24
2500	1950	2150	250	100	40

設計条件

上載荷重	q = 10 kN/m2
土の内部摩擦角	φ = 30.00°
土の単位体積重量	γs = 18.00 kN/m3
鉄筋コンクリートの単位体積重量	γc = 24.00 kN/m3
支持地盤の摩擦係数	μ = 0.577
設計水平震度	Kh = 0.250

数量表

H	B	L
		2000
1600	1300	1
2500	1950	3

注記

1. L寸法については、延長の延び2mmを含んだ寸法とする。
2. 水抜き穴高さについては、展開図中に表示するものとする。
3. 展開図中表示の水抜き穴高さについては、擁壁下端より水抜き穴中心までの距離とする。

図面作成者	申請地		図面番号
愛知県岡崎市竜美旭町12番地11 池渕測量設計事務所 池渕寛太	岡崎市戸崎町字藤狭20番75、20番76 造成工事		00
	作成年月日 令和 6 年 10 月 21 日	図面名称 逆L擁壁構造図	縮尺 1/200

注意
飛び出し注意!!

注意
飛び出し注意!!

様式

開発行為許可通知書

6岡崎市指令建指第061036-1号

許可申請者　住所 岡崎市六名本町２番地20

氏名 シティーホーム株式会社
代表取締役　増田　直樹　様

令和６年10月７日付けで申請のありました下記の開発行為については、都市計画法（昭和43年法律第100号。以下「法」という。）第29条第１項の規定により、次の条件を付けて許可します。

令和６年11月５日

岡崎市長　内　田　康　宏

1　条件
工事中の災害防止に万全を期すること。
2　法第41条第１項の規定による制限
なし

記

開発行為の概要	1 開発区域に含まれる地域の名称	岡崎市戸崎町字藤狭20-75, 20-76
	2 開発区域の面積	582.24平方メートル
	3 予定建築物等の用途	専用住宅（3区画）
	4 工事施行者住所氏名	岡崎市丸山町字奥ノ畑41番地 柴田建設株式会社　代表取締役　柴田　収一
	5 工事着手予定年月日	許可日
	6 工事完了予定年月日	令和7年7月31日
	7 自己の居住の用に供するもの、自己の業務の用に供するもの、その他のものの別	その他のもの（住宅）
	8 法第34条の該当号及び該当する理由	

（教示）

1　この処分について不服がある場合には、この処分があったことを知った日の翌日から起算して３箇月以内に、岡崎市開発審査会に対して審査請求をすることができます。

2　また、審査請求のほか、この処分があったことを知った日の翌日から起算して６箇月以内に、岡崎市を被告として、この処分の取消しの訴えを提起することもできます。なお、審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して６箇月以内であれば、この処分の取消しの訴えを提起することができます。

基礎と地盤補強の提案書

物件番号 ： W2024110022　　調査日 2024年12月23日

依頼会社名 ： シティーホーム株式会社　（登録番号: W53128）　　作成日 2024年12月24日

物件名称 ： センチュリーシティー岡崎市戸崎町III　様邸

調査方法 ： スクリューウエイト貫入試験

建物の構造・階層 ： ー　基礎の種類 ： ー　基礎の設計地耐力： ー

その他の条件 ：

地盤解析の結果

結果

その他

地盤の考察

当物件は調査のみとなります。調査地は、丘陵地に位置します。調査の結果、表層付近にて自沈で推移する軟らかい層が確認されますが、以深は回転層を主体としており、概ね安定した地盤であると推察されます。

地盤の長期許容応力度: ー kN/㎡

基礎と地盤補強の提案

■模式図 ■特記事項	■模式図 ■特記事項	■模式図 ■特記事項

その他の提案	特記事項

＜上記以外の工法による地盤の補強＞　上記の工法以外にも評定取得工法や特許工法などによる地盤補強も可能です。
なお、本物件における施工は各工法の基準に基づいて行ってください。

※ 本内容は、設計の補助としてご提供するものです。
構造耐力上主要な部分以外（土間や犬走等）は対象としていませんのでご留意ください。
※ 建築基準法等関連法規、および行政等の指導に従って設計施工を行ってください。
※ 解析後に地盤状況が変化した場合、または上記建物計画に変更が生じた場合は、
解析結果が変更となる可能性があるので弊社までご連絡ください。
（例：切土、盛土造成の実施、設計地耐力の変更など）
※ 別途、地盤に関する情報が追加された場合は、再検討になる場合がございます。
※ 地盤調査後の配置変更につきましては、移動量が50cmを超える場合はお問い合わせください。

ジャパン ホームシールド 株式会社
関西支店　〒550-0013 大阪府大阪市西区新町 1-3-12
四ツ橋セントラルビル7F
TEL.06-4390-7586 FAX.03-5624-1544

解析担当者　金子 雄二

施工に関する情報

調査敷地の情報

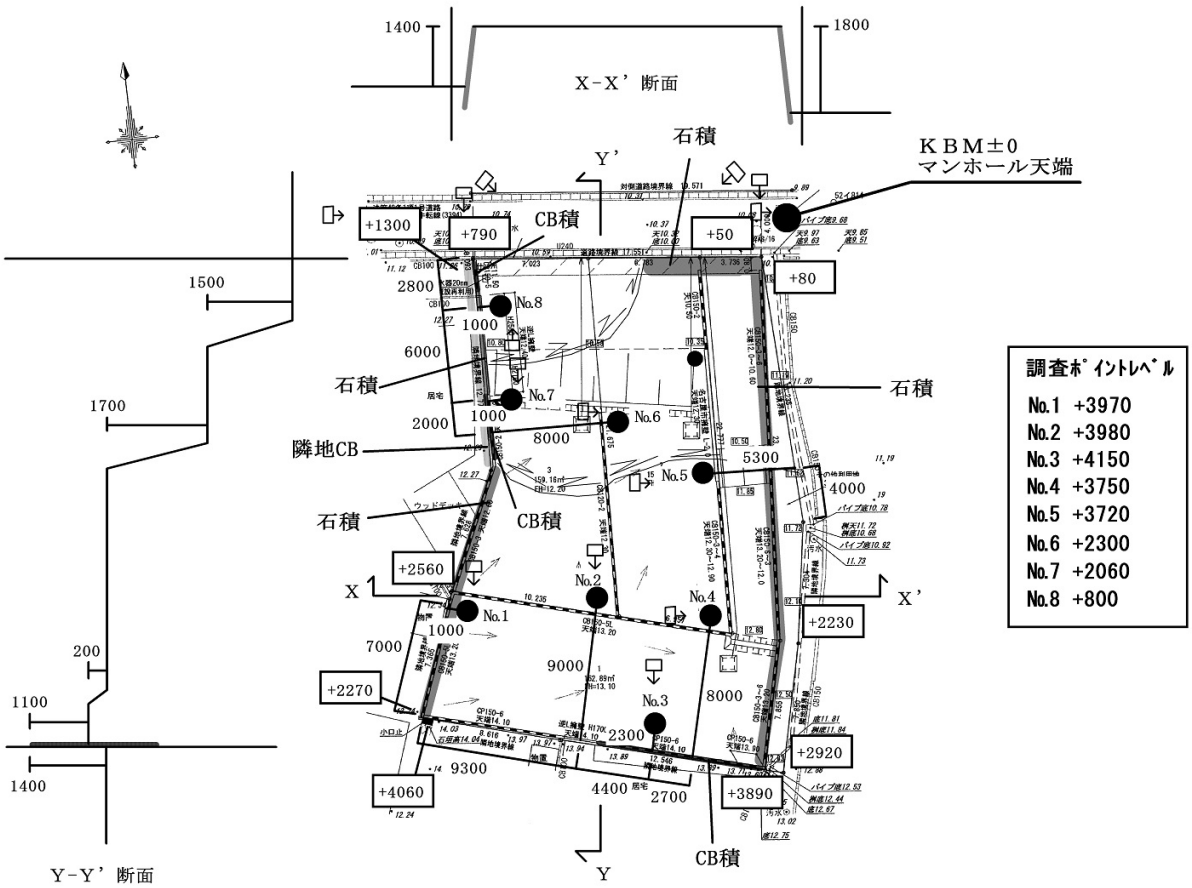
試験時の障害感 注1)	無	有	不明	
地下埋設物 注2)	無	有	不明	井戸　防空壕　樹根　瓦礫　水道管・ガス管・下水管 坑道　その他（　）
近接擁壁 注3)	無	有	不明	計画配置からの離隔が　2m 未満　2m 以上
擁壁底版 注4)	無	有	不明	計画配置下に　重なる　重ならない
地下水 注5)	無	有	不明	（水位については試験結果参照）
湧水箇所 注5)	無	有	不明	
搬入車両 注6)	1t 車　2t 車　3t 車　4t 車　12t 車　不可　手運搬（　）m			
敷地内搬入車両 注6)	1t 車　2t 車　3t 車　4t 車　12t 車　不可　手運搬			
搬入障害 注6)	無	有	不明	ブロック塀　万年塀　板塀　大谷塀　生塀　門柱　法 カーポート　擁壁　その他（　）
高低差 注6)	道路面より　+3.2～+3.7　m			
架空線等の障害 注6)	無	有	不明	
境界杭	無	有	不明	

⚠ 注意事項 設計及び施工に関する注意事項（✓のついた項目が当物件に該当する注意事項です）

☐ 固化不良	セメント系固化材を使用した地盤補強工法を選択する場合、固化不良の発生が懸念される土が存在する可能性があります。事前に配合試験を行うか、または施工前の土質及びpHを確認し、固化材の種類や添加量などの検討を行う必要があります。
☐ 支持層及び摩擦力注意	新しい盛土がありますので、支持層の選定と摩擦力に留意した補強体の設計検討が必要になります。
☐ 支持層傾斜	支持層の傾斜が考えられますので、杭長検討時には注意が必要です。
☐ 地中障害 注1)	基礎工事や地盤補強工事施工中に地中障害物等が確認された場合には、障害物を撤去の上、埋戻し土に良質土（砕石等）を用い、転圧不足とならぬ様に入念な締め固めをお願い致します。また、撤去時の掘削深度が基礎下から1m程度を超える場合は再調査・再検討が必要となる可能性があります。
☐ 空洞 注2)	地中に防空壕や坑道跡などと思われる空隙が確認された場合、設計・施工検討が必要となります。
☐ 擁壁土圧 注3)	施工位置と擁壁などが近接している場合、オーガー等の掘削の際に側方土圧の影響で擁壁に亀裂、目地の開口等変状が発生する可能性があるため、施工時には注意が必要です。
☐ 擁壁底版 注4)	建物と擁壁の底版の位置が干渉している場合、偏芯による対応が必要となる可能性があるため、基礎構造の安全性に関する検討が必要です。
☐ 近接構造物	境界ブロック等の近隣構造物が近い為、偏芯、基礎補強等の設計・施工検討等が必要となる可能性があります。
☐ 地下水 注5)	地下水位が高いもしくは地下水量が多いなどの理由により、地業補強やセメント系固化材を利用した補強の場合、地下水の排出や添加量の増量が必要な場合があります。
☐ 資機材搬入 注6)	狭小搬入路や敷地高低差、架空線等により資機材の搬入に支障をきたす場合があります。施工前に現地を確認の上、施工機や資機材の選定、もしくは前述提案以外の地盤補強となる可能性があります。
☐ 部分的な盛土や埋め戻し	新規擁壁の築造や法面の埋め戻しをする際、埋め戻し部分が基礎下にあたる箇所は、埋め戻し材に良質土を用いるか、固化材を添加（固化材添加50kg/m³以上、ただし土質、含水状況により固化材添加量を決定下さい）して、30cm以下の撒き出し厚で入念に締め固めて下さい。（厚さ1.5m以内）
☐ 調査後の切盛土	調査後に、切土や盛土を行いますと解析結果が変更となる可能性がありますので、その場合には必ずお知らせください。
☐ 砕石地業	基礎下の砕石地業時の締め固めを、タンピングランマーまたは振動ローラーにて３往復程度実施して下さい。

資料　調査敷地状況図

物件名称 センチュリーシティー岡崎市戸崎町III　様邸



調査ﾎﾟｲﾝﾄﾚﾍﾞﾙ	
No.1	+3970
No.2	+3980
No.3	+4150
No.4	+3750
No.5	+3720
No.6	+2300
No.7	+2060
No.8	+800

方向	土地利用状況	高低差	擁壁	法面	建物	変状の有無
東側	歩道	-3.9～-1.1 m	●			
南側	宅地	-0.1～+0.1 m			●	
西側	宅地	-2.7～-1.4 m	●			
北側	道路	-3.9～-3.2 m	●	●		●

敷地内高低差	無　有　（ 3.4 ）m

資料 **試験結果**

スクリューウエイト貫入試験（旧スウェーデン式サウンディング試験）

物件名称	センチュリーシティー岡崎市戸崎町III　様邸				
調査場所	愛知県岡崎市戸崎町字藤挟２０番７５・２０番７６				
測点番号	001	調査年月日	2024年12月23日		
高低差	KBM　＋3.97 m	最終貫入深さ	4.86 m	試験者	斉藤　正志
水位	無	天候	晴	試験方法	機械式

荷重 Wsw (KN)	半回転数 Na	貫入深さ D (m)	貫入量 L (cm)	1m当りの半回転数 (Nsw)	記事 音感・感触	記事 貫入状態	記事 推定土質	推定柱状図	荷重 Wsw(KN) 0 0.25 0.50 0.75 1	貫入量1m当りの半回転数 Nsw 50 100 150 200	換算N値 Nc※1	許容支持力 qa※2 (KN/m²)
0.50	0	0.25	25	0		ユックリ	砂質土				1.0	15.0
0.50	0	0.50	25	0		ユックリ	砂質土				1.0	15.0
1.00	14	0.75	25	56			砂質土				5.7	63.6
1.00	16	1.00	25	64			砂質土				6.2	68.4
1.00	15	1.25	25	60			砂質土				6.0	66.0
1.00	14	1.50	25	56			砂質土				5.7	63.6
1.00	12	1.75	25	48			砂質土				5.2	58.8
1.00	14	2.00	25	56			砂質土				5.7	63.6
1.00	17	2.25	25	68			砂質土				6.5	70.8
1.00	18	2.50	25	72			砂質土				6.8	73.2
1.00	22	2.75	25	88			砂質土				7.8	82.8
1.00	36	3.00	25	144			砂質土				11.6	116.4
1.00	29	3.25	25	116			砂質土				9.7	99.6
1.00	24	3.50	25	96			砂質土				8.4	87.6
1.00	24	3.75	25	96			砂質土				8.4	87.6
1.00	25	4.00	25	100			砂質土				8.7	90.0
1.00	22	4.25	25	88			砂質土				7.8	82.8
1.00	17	4.50	25	68			砂質土				6.5	70.8
1.00	31	4.75	25	124			砂質土				10.3	104.4
1.00	105	4.86	11	955		打撃	砂質土				65.9	> 120

※1　Nc(粘性土) ＝ $3Wsw + 0.050Nsw$　Nc(砂質土) ＝ $2Wsw + 0.067Nsw$

※2　$qa(Na=0) = 30Wsw + 0.6Nsw$　$qa(Na>0) = 30 + 0.6Nsw$（Nswは150を上限としています）

資料 **試験結果**

スクリューウエイト貫入試験（旧スウェーデン式サウンディング試験）

物件名称	センチュリーシティー岡崎市戸崎町III　様邸				
調査場所	愛知県岡崎市戸崎町字藤挟２０番７５・２０番７６				
測点番号	002	調査年月日	2024年12月23日		
高低差	KBM　＋3.98 m	最終貫入深さ	8.00 m	試験者	斉藤　正志
水位	無	天候	晴	試験方法	機械式

荷重 Wsw (KN)	半回転数 Na	貫入深さ D (m)	貫入量 L (cm)	1m当りの半回転数 (Nsw)	記事 音感・感触	記事 貫入状態	記事 推定土質	推定柱状図	荷重 Wsw(KN) 0 0.25 0.50 0.75 1	貫入量1m当りの半回転数 Nsw 50 100 150 200	換算N値 Nc※1	許容支持力 qa※2 (KN/m²)
1.00	3	0.25	25	12			砂質土				2.8	37.2
1.00	13	0.50	25	52			砂質土				5.4	61.2
1.00	15	0.75	25	60			砂質土				6.0	66.0
1.00	11	1.00	25	44			砂質土				4.9	56.4
1.00	7	1.25	25	28			砂質土				3.8	46.8
1.00	8	1.50	25	32			砂質土				4.1	49.2
1.00	7	1.75	25	28			砂質土				3.8	46.8
1.00	9	2.00	25	36			砂質土				4.4	51.6
1.00	10	2.25	25	40			砂質土				4.6	54.0
1.00	10	2.50	25	40			砂質土				4.6	54.0
1.00	11	2.75	25	44			砂質土				4.9	56.4
1.00	15	3.00	25	60			砂質土				6.0	66.0
1.00	13	3.25	25	52			砂質土				5.4	61.2
1.00	12	3.50	25	48			砂質土				5.2	58.8
1.00	13	3.75	25	52			砂質土				5.4	61.2
1.00	12	4.00	25	48			砂質土				5.2	58.8
1.00	14	4.25	25	56			砂質土				5.7	63.6
1.00	19	4.50	25	76			砂質土				7.0	75.6
1.00	20	4.75	25	80			砂質土				7.3	78.0
1.00	20	5.00	25	80			砂質土				7.3	78.0
1.00	20	5.25	25	80			砂質土				7.3	78.0
1.00	19	5.50	25	76			砂質土				7.0	75.6
1.00	35	5.75	25	140			砂質土				11.3	114.0
1.00	30	6.00	25	120			砂質土				10.0	102.0
1.00	26	6.25	25	104			砂質土				8.9	92.4
1.00	28	6.50	25	112			砂質土				9.5	97.2
1.00	28	6.75	25	112			砂質土				9.5	97.2
1.00	40	7.00	25	160			砂質土				12.7	> 120
1.00	40	7.25	25	160			砂質土				12.7	> 120
1.00	62	7.50	25	248			砂質土				18.6	> 120
1.00	71	7.75	25	284			砂質土				21.0	> 120
1.00	101	8.00	25	404			砂質土				29.0	> 120

※1　Nc(粘性土) ＝ $3Wsw + 0.050Nsw$　Nc(砂質土) ＝ $2Wsw + 0.067Nsw$

※2　$qa(Na=0) = 30Wsw + 0.6Nsw$　$qa(Na>0) = 30 + 0.6Nsw$（Nswは150を上限としています）

資料 **試験結果**

スクリューウエイト貫入試験（旧スウェーデン式サウンディング試験）

物件名称	センチュリーシティー岡崎市戸崎町III　様邸				
調査場所	愛知県岡崎市戸崎町字藤挟２０番７５・２０番７６				
測点番号	003	調査年月日	2024年12月23日		
高低差	KBM　＋4.15 m	最終貫入深さ	10.25 m	試験者	斉藤　正志
水位	無	天候	晴	試験方法	機械式

荷重 Wsw (KN)	半回転数 Na	貫入深さ D (m)	貫入量 L (cm)	1m当りの半回転数 (Nsw)	記事 音感・感触	記事 貫入状態	記事 推定土質	推定柱状図	荷重 Wsw(KN) 0 0.25 0.50 0.75 1	貫入量1m当りの半回転数 Nsw 50 100 150 200	換算N値 Nc※1	許容支持力 qa※2 (KN/m²)
0.50	0	0.25	25	0		スルスル	砂質土				1.0	15.0
1.00	4	0.50	25	16			砂質土				3.0	39.6
1.00	20	0.75	25	80			砂質土				7.3	78.0
1.00	16	1.00	25	64			砂質土				6.2	68.4
1.00	15	1.25	25	60			砂質土				6.0	66.0
1.00	16	1.50	25	64			砂質土				6.2	68.4
1.00	19	1.75	25	76			砂質土				7.0	75.6
1.00	20	2.00	25	80			砂質土				7.3	78.0
1.00	27	2.25	25	108			砂質土				9.2	94.8
1.00	57	2.50	25	228			砂質土				17.2	> 120
1.00	31	2.75	25	124			砂質土				10.3	104.4
1.00	24	3.00	25	96			砂質土				8.4	87.6
1.00	24	3.25	25	96			砂質土				8.4	87.6
1.00	22	3.50	25	88			砂質土				7.8	82.8
1.00	23	3.75	25	92			砂質土				8.1	85.2
1.00	29	4.00	25	116			砂質土				9.7	99.6
1.00	31	4.25	25	124			砂質土				10.3	104.4
1.00	31	4.50	25	124			砂質土				10.3	104.4
1.00	32	4.75	25	128			砂質土				10.5	106.8
1.00	32	5.00	25	128			砂質土				10.5	106.8
1.00	28	5.25	25	112			砂質土				9.5	97.2
1.00	47	5.50	25	188			砂質土				14.5	> 120
1.00	34	5.75	25	136			砂質土				11.1	111.6
1.00	33	6.00	25	132			砂質土				10.8	109.2
1.00	37	6.25	25	148			砂質土				11.9	118.8
1.00	33	6.50	25	132			砂質土				10.8	109.2
1.00	34	6.75	25	136			砂質土				11.1	111.6
1.00	39	7.00	25	156			砂質土				12.4	> 120
1.00	34	7.25	25	136			砂質土				11.1	111.6
1.00	36	7.50	25	144			砂質土				11.6	116.4
1.00	38	7.75	25	152			砂質土				12.1	> 120
1.00	39	8.00	25	156			砂質土				12.4	> 120
1.00	37	8.25	25	148			砂質土				11.9	118.8
1.00	41	8.50	25	164			砂質土				12.9	> 120
1.00	44	8.75	25	176			砂質土				13.7	> 120
1.00	45	9.00	25	180			砂質土				14.0	> 120
1.00	43	9.25	25	172			砂質土				13.5	> 120
1.00	42	9.50	25	168			砂質土				13.2	> 120
1.00	45	9.75	25	180			砂質土				14.0	> 120
1.00	44	10.00	25	176			砂質土				13.7	> 120

※1　Nc(粘性土) ＝ $3Wsw + 0.050Nsw$　Nc(砂質土) ＝ $2Wsw + 0.067Nsw$

※2　$qa(Na=0) = 30Wsw + 0.6Nsw$　$qa(Na>0) = 30 + 0.6Nsw$（Nswは150を上限としています）

資料 **試験結果**

スクリューウエイト貫入試験（旧スウェーデン式サウンディング試験）

物件名称	センチュリーシティー岡崎市戸崎町III　様邸				
調査場所	愛知県岡崎市戸崎町字藤挟２０番７５・２０番７６				
測点番号	003	調査年月日	2024年12月23日		
高低差	KBM　＋4.15 m	最終貫入深さ	10.25 m	試験者	斉藤　正志
水位	無	天候	晴	試験方法	機械式

荷重 Wsw (KN)	半回転数 Na	貫入深さ D (m)	貫入量 L (cm)	1m当りの半回転数 (Nsw)	記事 音感・感触	記事 貫入状態	記事 推定土質	推定柱状図	荷重 Wsw(KN) 0 0.25 0.50 0.75 1	貫入量1m当りの半回転数 Nsw 50 100 150 200	換算N値 Nc※1	許容支持力 qa※2 (KN/m²)
1.00	58	10.25	25	232			砂質土				17.5	> 120

※1　Nc(粘性土) ＝ $3Wsw + 0.050Nsw$　Nc(砂質土) ＝ $2Wsw + 0.067Nsw$

※2　$qa(Na=0) = 30Wsw + 0.6Nsw$　$qa(Na>0) = 30 + 0.6Nsw$（Nswは150を上限としています）

資料 **試験結果**

スクリューウエイト貫入試験（旧スウェーデン式サウンディング試験）

物件名称	センチュリーシティー岡崎市戸崎町III　様邸				
調査場所	愛知県岡崎市戸崎町字藤挟２０番７５・２０番７６				
測点番号	004	調査年月日	2024年12月23日		
高低差	KBM　＋3.75 m	最終貫入深さ	4.75 m	試験者	斉藤　正志
水位	無	天候	晴	試験方法	機械式

荷重 Wsw (KN)	半回転数 Na	貫入深さ D (m)	貫入量 L (cm)	1m当りの半回転数 (Nsw)	記事 音感・感触	記事 貫入状態	記事 推定土質	推定柱状図	荷重 Wsw(KN) 0 0.25 0.50 0.75 1	貫入量1m当りの半回転数 Nsw 50 100 150 200	換算N値 Nc※1	許容支持力 qa※2 (KN/m²)
0.25	0	0.25	25	0		スルスル	砂質土				0.5	7.5
1.00	5	0.50	25	20			砂質土				3.3	42.0
1.00	6	0.75	25	24			砂質土				3.6	44.4
1.00	7	1.00	25	28			砂質土				3.8	46.8
1.00	8	1.25	25	32			砂質土				4.1	49.2
1.00	9	1.50	25	36			砂質土				4.4	51.6
1.00	7	1.75	25	28			砂質土				3.8	46.8
1.00	8	2.00	25	32			砂質土				4.1	49.2
1.00	9	2.25	25	36			砂質土				4.4	51.6
1.00	16	2.50	25	64			砂質土				6.2	68.4
1.00	27	2.75	25	108			砂質土				9.2	94.8
1.00	17	3.00	25	68			砂質土				6.5	70.8
1.00	17	3.25	25	68			砂質土				6.5	70.8
1.00	13	3.50	25	52			砂質土				5.4	61.2
1.00	14	3.75	25	56			砂質土				5.7	63.6
1.00	16	4.00	25	64			砂質土				6.2	68.4
1.00	18	4.25	25	72			砂質土				6.8	73.2
1.00	23	4.50	25	92			砂質土				8.1	85.2
1.00	101	4.75	25	404		打撃	砂質土				29.0	> 120

※1　Nc(粘性土) ＝ $3Wsw + 0.050Nsw$　Nc(砂質土) ＝ $2Wsw + 0.067Nsw$

※2　$qa(Na=0) = 30Wsw + 0.6Nsw$　$qa(Na>0) = 30 + 0.6Nsw$（Nswは150を上限としています）

資料 **試験結果**

スクリューウエイト貫入試験（旧スウェーデン式サウンディング試験）

物件名称	センチュリーシティー岡崎市戸崎町III　様邸				
調査場所	愛知県岡崎市戸崎町字藤挟２０番７５・２０番７６				
測点番号	005	調査年月日	2024年12月23日		
高低差	KBM　＋3.72 m	最終貫入深さ	5.25 m	試験者	斉藤　正志
水位	無	天候	晴	試験方法	機械式

荷重 Wsw (KN)	半回転数 Na	貫入深さ D (m)	貫入量 L (cm)	1m当りの半回転数 (Nsw)	記事 音感・感触	記事 貫入状態	記事 推定土質	推定柱状図	荷重 Wsw(KN) 0 0.25 0.50 0.75 1	貫入量1m当りの半回転数 Nsw 50 100 150 200	換算N値 Nc※1	許容支持力 qa※2 (KN/m²)
0.25	0	0.25	25	0		スルスル	砂質土				0.5	7.5
0.50	0	0.50	25	0		ユックリ	砂質土				1.0	15.0
1.00	5	0.75	25	20			砂質土				3.3	42.0
1.00	7	1.00	25	28			砂質土				3.8	46.8
1.00	4	1.25	25	16			砂質土				3.0	39.6
1.00	4	1.50	25	16			砂質土				3.0	39.6
1.00	6	1.75	25	24			砂質土				3.6	44.4
1.00	9	2.00	25	36			砂質土				4.4	51.6
1.00	10	2.25	25	40			砂質土				4.6	54.0
1.00	11	2.50	25	44			砂質土				4.9	56.4
1.00	8	2.75	25	32			砂質土				4.1	49.2
1.00	9	3.00	25	36			砂質土				4.4	51.6
1.00	11	3.25	25	44			砂質土				4.9	56.4
1.00	10	3.50	25	40			砂質土				4.6	54.0
1.00	20	3.75	25	80			砂質土				7.3	78.0
1.00	23	4.00	25	92			砂質土				8.1	85.2
1.00	33	4.25	25	132			砂質土				10.8	109.2
1.00	41	4.50	25	164			砂質土				12.9	> 120
1.00	50	4.75	25	200			砂質土				15.4	> 120
1.00	81	5.00	25	324			砂質土				23.7	> 120
1.00	145	5.25	25	580		打撃	砂質土				40.8	> 120

※1　Nc(粘性土) ＝ $3Wsw + 0.050Nsw$　Nc(砂質土) ＝ $2Wsw + 0.067Nsw$

※2　$qa(Na=0) = 30Wsw + 0.6Nsw$　$qa(Na>0) = 30 + 0.6Nsw$（Nswは150を上限としています）

資料 **試験結果**

スクリューウエイト貫入試験（旧スウェーデン式サウンディング試験）

物件名称	センチュリーシティー岡崎市戸崎町III　様邸				
調査場所	愛知県岡崎市戸崎町字藤挟２０番７５・２０番７６				
測点番号	006	調査年月日	2024年12月23日		
高低差	KBM　＋2.30 m	最終貫入深さ	7.00 m	試験者	斉藤　正志
水位	無	天候	晴	試験方法	機械式

荷重 Wsw (KN)	半回転数 Na	貫入深さ D (m)	貫入量 L (cm)	1m当りの半回転数 (Nsw)	記事 音感・感触	記事 貫入状態	記事 推定土質	推定柱状図	荷重 Wsw(KN) 0 0.25 0.50 0.75 1	貫入量1m当りの半回転数 Nsw 50 100 150 200	換算N値 Nc※1	許容支持力 qa※2 (KN/m²)
0.50	0	0.25	25	0		スルスル	砂質土				1.0	15.0
1.00	18	0.50	25	72			砂質土				6.8	73.2
1.00	43	0.75	25	172			砂質土				13.5	> 120
1.00	64	1.00	25	256			砂質土				19.1	> 120
1.00	28	1.25	25	112			砂質土				9.5	97.2
1.00	34	1.50	25	136			砂質土				11.1	111.6
1.00	54	1.75	25	216			砂質土				16.4	> 120
1.00	73	2.00	25	292			砂質土				21.5	> 120
1.00	85	2.25	25	340			砂質土				24.7	> 120
1.00	36	2.50	25	144			砂質土				11.6	116.4
1.00	18	2.75	25	72			砂質土				6.8	73.2
1.00	19	3.00	25	76			砂質土				7.0	75.6
1.00	16	3.25	25	64			砂質土				6.2	68.4
1.00	15	3.50	25	60			砂質土				6.0	66.0
1.00	14	3.75	25	56			砂質土				5.7	63.6
1.00	15	4.00	25	60			砂質土				6.0	66.0
1.00	14	4.25	25	56			砂質土				5.7	63.6
1.00	19	4.50	25	76			砂質土				7.0	75.6
1.00	17	4.75	25	68			砂質土				6.5	70.8
1.00	14	5.00	25	56			砂質土				5.7	63.6
1.00	15	5.25	25	60			砂質土				6.0	66.0
1.00	17	5.50	25	68			砂質土				6.5	70.8
1.00	15	5.75	25	60			砂質土				6.0	66.0
1.00	15	6.00	25	60			砂質土				6.0	66.0
1.00	19	6.25	25	76			砂質土				7.0	75.6
1.00	18	6.50	25	72			砂質土				6.8	73.2
1.00	41	6.75	25	164			砂質土				12.9	> 120
1.00	105	7.00	25	420		打撃	砂質土				30.1	> 120

※1　Nc(粘性土) ＝ $3Wsw + 0.050Nsw$　Nc(砂質土) ＝ $2Wsw + 0.067Nsw$

※2　$qa(Na=0) = 30Wsw + 0.6Nsw$　$qa(Na>0) = 30 + 0.6Nsw$（Nswは150を上限としています）

資料 **試験結果**

スクリューウエイト貫入試験（旧スウェーデン式サウンディング試験）

物件名称	センチュリーシティー岡崎市戸崎町III　様邸				
調査場所	愛知県岡崎市戸崎町字藤挟２０番７５・２０番７６				
測点番号	007	調査年月日	2024年12月23日		
高低差	KBM　＋2.06 m	最終貫入深さ	5.25 m	試験者	斉藤　正志
水位	無	天候	晴	試験方法	機械式

荷重 Wsw (KN)	半回転数 Na	貫入深さ D (m)	貫入量 L (cm)	1m当りの半回転数 (Nsw)	記事 音感・感触	記事 貫入状態	記事 推定土質	推定柱状図	荷重 Wsw(KN) 0 0.25 0.50 0.75 1	貫入量1m当りの半回転数 Nsw 50 100 150 200	換算N値 Nc※1	許容支持力 qa※2 (KN/m²)
0.50	0	0.25	25	0		ユックリ	砂質土				1.0	15.0
1.00	8	0.50	25	32			砂質土				4.1	49.2
1.00	20	0.75	25	80			砂質土				7.3	78.0
1.00	59	1.00	25	236			砂質土				17.8	> 120
1.00	53	1.25	25	212			砂質土				16.2	> 120
1.00	30	1.50	25	120			砂質土				10.0	102.0
1.00	30	1.75	25	120			砂質土				10.0	102.0
1.00	33	2.00	25	132			砂質土				10.8	109.2
1.00	38	2.25	25	152			砂質土				12.1	> 120
1.00	50	2.50	25	200			砂質土				15.4	> 120
1.00	44	2.75	25	176			砂質土				13.7	> 120
1.00	34	3.00	25	136			砂質土				11.1	111.6
1.00	48	3.25	25	192			砂質土				14.8	> 120
1.00	49	3.50	25	196			砂質土				15.1	> 120
1.00	55	3.75	25	220			砂質土				16.7	> 120
1.00	58	4.00	25	232			砂質土				17.5	> 120
1.00	55	4.25	25	220			砂質土				16.7	> 120
1.00	57	4.50	25	228			砂質土				17.2	> 120
1.00	47	4.75	25	188			砂質土				14.5	> 120
1.00	49	5.00	25	196			砂質土				15.1	> 120
1.00	115	5.25	25	460		打撃	砂質土				32.8	> 120

※1　Nc(粘性土) ＝ $3Wsw + 0.050Nsw$　Nc(砂質土) ＝ $2Wsw + 0.067Nsw$

※2　$qa(Na=0) = 30Wsw + 0.6Nsw$　$qa(Na>0) = 30 + 0.6Nsw$（Nswは150を上限としています）

資料 **試験結果**

スクリューウエイト貫入試験（旧スウェーデン式サウンディング試験）

物件名称	センチュリーシティー岡崎市戸崎町III　様邸				
調査場所	愛知県岡崎市戸崎町字藤挟２０番７５・２０番７６				
測点番号	008	調査年月日	2024年12月23日		
高低差	KBM　＋0.80 m	最終貫入深さ	5.25 m	試験者	斉藤　正志
水位	無	天候	晴	試験方法	機械式

荷重 Wsw (KN)	半回転数 Na	貫入深さ D (m)	貫入量 L (cm)	1m当りの半回転数 (Nsw)	記事 音感・感触	記事 貫入状態	記事 推定土質	推定柱状図	荷重 Wsw(KN) 0 0.25 0.50 0.75 1	貫入量1m当りの半回転数 Nsw 50 100 150 200	換算N値 Nc※1	許容支持力 qa※2 (KN/m²)
1.00	8	0.25	25	32			砂質土				4.1	49.2
1.00	26	0.50	25	104			砂質土				8.9	92.4
1.00	25	0.75	25	100			砂質土				8.7	90.0
1.00	22	1.00	25	88			砂質土				7.8	82.8
1.00	31	1.25	25	124			砂質土				10.3	104.4
1.00	26	1.50	25	104			砂質土				8.9	92.4
1.00	17	1.75	25	68			砂質土				6.5	70.8
1.00	14	2.00	25	56			砂質土				5.7	63.6
1.00	13	2.25	25	52			砂質土				5.4	61.2
1.00	14	2.50	25	56			砂質土				5.7	63.6
1.00	13	2.75	25	52			砂質土				5.4	61.2
1.00	33	3.00	25	132			砂質土				10.8	109.2
1.00	63	3.25	25	252			砂質土				18.8	> 120
1.00	73	3.50	25	292			砂質土				21.5	> 120
1.00	65	3.75	25	260			砂質土				19.4	> 120
1.00	49	4.00	25	196			砂質土				15.1	> 120
1.00	41	4.25	25	164			砂質土				12.9	> 120
1.00	42	4.50	25	168			砂質土				13.2	> 120
1.00	42	4.75	25	168			砂質土				13.2	> 120
1.00	53	5.00	25	212			砂質土				16.2	> 120
1.00	121	5.25	25	484			砂質土				34.4	> 120

※1　Nc(粘性土) ＝ $3Wsw + 0.050Nsw$　Nc(砂質土) ＝ $2Wsw + 0.067Nsw$

※2　$qa(Na=0) = 30Wsw + 0.6Nsw$　$qa(Na>0) = 30 + 0.6Nsw$（Nswは150を上限としています）